

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

別添様式

公表日: 2023 年 12 月 25 日

事業所名:ガリレオふくおか

| 区分 | チェック項目 | 現状評価(実施状況・工夫点等) | 保護者の評価 | 保護者の評価を踏まえた改善目標・内容 |
|--|---|--|---|---|
| 環境・体制整備 | 1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保 | 適切である 3 療育室・学習スペースなど特性や活動に合わせて提供している | 適切である 12 どちらもいえない 1 | 引き続き利用定員に応じたスペースを十分確保したい |
| | 2 職員の適切な配置 | 適切である 3 利用者の人数や特性に応じて配置をしている | 適切である 11 どちらもいえない 2 | 引き続き職員配置に配慮したい |
| | 3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障がいの特性に応じた設備整備 | 適切である 3 机の配置やスペースのつくり方について配慮している | 適切である 9 どちらもいえない 4 | 引き続き個人の特性に応じた設備整備をしていきたい |
| | 4 業務改善を進めるためのPDCAサイクルに職員が参加しているか | 適切である 3 業務を分担して行い、全体を確認しながら行っている | | 引き続き職員がPDCAサイクルに参加した業務改善をしていきたい |
| 業務改善 | 5 保護者向け評価表を活用したアンケート評価と業務改善 | 適切である 3 保護者アンケートを実施し、その結果を業務改善に生かしている | | 引き続き保護者向け評価表を活用したアンケート評価と業務改善をしたい |
| | 6 この自己評価の結果を事業所の会報やホームページ等で公開しているか | 適切である 3 自己評価結果を事業所の広報やリタリコに反映させている | | 引き続きこの自己評価の結果を事業所の会報やホームページ等で公開しているか |
| | 7 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施 | 適切である 2 第三者による外部評価はなかなか活用できていない | | 今後は第三者による外部評価を活用した業務改善を実施したい |
| 適切な支援の提供 | 8 職員の資質向上を行うために研修の機会を確保しているか | 適切である 3 研修の機会を確保して職員に共有している | | 引き続き職員の資質向上を行うために研修の機会を確保したい |
| | 9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成 | 適切である 3 子どもと保護者のニーズをアセスメントにより評価して計画に反映させている | 適切である 12 どちらもいえない 1 | 引き続きアセスメントを適切に行い、児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成したい |
| | 10 子どもの適応行動の状況を図るために標準化されたアセスメントツールを使用しているか | いいえ 3 標準化されたアセスメントツールを使用していない | 適切である 13 | 今後は子どもの適応行動の状況を図るために標準化されたアセスメントツールを使用したい |
| | 11 活動プログラムが固定化しないような工夫の実施 | 適切である 3 活動プログラムが固定化しないよう職員に分担して共有している | 適切である 13 | 引き続き活動プログラムが固定化しないような工夫の実施したい |
| 適切な支援の提供(続き) | 12 日頃からの保護者の子どもの状況を保護者と発達の状況や課題についての共通理解 | どちらもいえない 1 いいえ 2 送迎のときやモニタリングなどの機会をとらえて状況や課題についての共通理解をはかっている | 適切である 11 どちらもいえない 2 | 引き続き日頃からの保護者の子どもの状況を保護者と発達の状況や課題についての共通理解をしたい |
| | 13 平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援 | 適切である 3 それぞれの日に応じた支援内容を提供している | | 引き続き平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援をしたい |
| | 14 子どもの状況に応じて個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画の作成 | 適切である 3 集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している | | 引き続き子どもの状況に応じて個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画の作成したい |
| | 15 支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底 | 適切である 3 職員間で支援内容や役割分担についての確認を行っている | | 引き続き支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底したい |
| | 16 支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化 | 適切である 3 終礼で支援内容の振り返りなどを話し合っている | | 引き続き支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化したい |
| | 17 日々の支援に関しての正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施 | 適切である 3 所内会議や終礼、カンファレンスの記録を取り、振り返りができるようにしている | | 引き続き日々の支援に関しての正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施したい |
| | 18 定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し | 適切である 3 モニタリングを実施し、計画の見直しを児童発達支援管理者を中心に随時行っている | | 引き続き定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直しをしたい |
| 19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ放課後等デイサービス計画の作成 | 適切である 3 ガイドラインを参照して実施療育を検証し、複数組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している | | 引き続きガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ放課後等デイサービス計画の作成をしたい | |

| 区分 | チェック項目 | 現状評価(実施状況・工夫点等) | 保護者の評価 | 保護者の評価を踏まえた改善目標・内容 |
|----------------|--------|--|--|--|
| 関係機関との連携 | 20 | 子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議への参画 | 適切である 3 担当者会議には児童の担当者に情報共有しううえで児童発達支援管理者や精通した担当者が参画している | 引き続き子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議への参画したい |
| | 21 | 学校との情報共有、連絡調整を適切に行っているか | 適切である 3 送迎の際に情報共有を行ったり、担当者会議を頻繁に行ったりして情報共有、連絡調整をおこなっている | 引き続き学校との情報共有、連絡調整を適切に行いたい |
| | 22 | 医療的なケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医と連絡体制 | 適切である 1 どちらともいえない 2 医療的なケアが必要な子どもを受け入れる場合は主治医と連絡体制を密にしている | 今後は医療的なケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医と連絡体制を構築したい |
| | 23 | 就学前に利用していた保育所、幼稚園、認定子ども園、児童発達支援事業所との間で情報共有と相互理解 | 適切である 1 どちらともいえない 1 いいえ 1 就学前に利用していた施設と連絡することがある | 今後は就学前に利用していた保育所、幼稚園、認定子ども園、児童発達支援事業所との間で情報共有と相互理解をしたい |
| | 24 | 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障がい者福祉サービス事業所等へ移行する場合の情報共有 | どちらともいえない 3 学校を卒業後移行する施設と必要な場合に情報を共有することがある | 今後は学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障がい者福祉サービス事業所等へ移行する場合の情報共有したい |
| | 25 | 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進 | 適切である 1 どちらともいえない 1 いいえ 1 専門機関と連携や研修の受講を促進している | 引き続き児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進したい |
| | 26 | 放課後児童クラブや児童館との交流や障がいのない子どもと活動する機会 | どちらともいえない 1 いいえ 2 障がいのない子どもとの交流を行うことができていない | 今後は地域の公民館活動に参加して障がいのない子どもたちとの交流をしていきたい |
| 保護者への説明責任・連携支援 | 27 | (地域自立支援)協議会等への積極的参加 | 適切である 1 どちらともいえない 1 いいえ 1 協議会等へは要請があれば行っている | 今後は今後は(地域自立支援)協議会等への積極的参加したい |
| | 28 | 保護者との共通理解 | 適切である 3 保護者とは送迎のときや担当者モニタリング、通信機器を通じて頻繁に共通理解をしている | 引き続き保護者との共通理解を進めたい |
| | 29 | ペアレントトレーニング等の支援 | どちらともいえない 2 いいえ 1 保護者の方は現状行えていない | 今後はペアレントトレーニング等の支援をしたい |
| | 30 | 丁寧な支援(運営規定 支援の内容 利用者負担) | 適切である 3 全体方針に保護者負担を軽減することを掲げ、運営規定や支援の内容など説明をしている | 引き続き丁寧な支援(運営規定 支援の内容 利用者負担)を続けたい |
| | 31 | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応に必要な助言の実施 | 適切である 2 どちらともいえない 1 保護者から相談があれば児童発達支援管理者を中心に適切に対応している | 引き続き保護者とのコミュニケーションを密にし、迅速な情報共有を心掛けたい |
| | 32 | 父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援 | どちらともいえない 2 いいえ 1 父母の会が存在していない | 今後は父母との連携の機会を月行事に設定したい。 |
| 保護者への説明等 | 33 | 父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援 | どちらともいえない 2 いいえ 1 父母の会が存在していない | 今後は父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援をしたい |
| | 34 | 苦情への迅速な対応 | 適切である 3 苦情になる前の段階で保護者対応している 現状苦情がないところである | 引き続き苦情に対しては職員間で共有し、迅速な情報共有を心掛けたい |
| | 35 | 意思の疎通や情報伝達の配慮 | 適切である 1 どちらともいえない 2 一日一回の保護者連絡と情報伝達を実施している | 引き続き意思の疎通や情報伝達の配慮をしたい |
| | 36 | 子どもや保護者に対する発信 | 適切である 1 どちらともいえない 1 いいえ 1 ホームページやブログ、パンフにて情報発信をしている 月一回スケジュール表を配布している | 引き続き子どもや保護者に対する発信したい |
| | 37 | 個人情報への注意 | どちらともいえない 3 事務所欄には鍵をかけ児童が事務所内に入らないよう徹底している | 引き続き個人情報への注意したい |
| 非常時等の対応 | 38 | 保護者への緊急対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの説明 | 適切である 1 どちらともいえない 1 いいえ 1 避難訓練を実施し、事前連絡とともに簡易ではあるが行っている | 引き続き避難訓練の際にマニュアルについて説明をしたい。 |
| | 39 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難救出訓練の実施 | どちらともいえない 1 いいえ 2 地震、火災、不審者等を想定した避難訓練を実施している | 今後は非常防災訓練を月行事に設定したい。 |

| 区分 | チェック項目 | 現状評価(実施状況・工夫点等) | 保護者の評価 | 保護者の評価を踏まえた改善目標・内容 |
|-----|--------|--|-------------------------|--------------------------|
| 満足度 | 40 楽しみ | 適切である 1 どちらともいえない 1 いいえ 1 連絡帳や通信機器等でのメッセージや笑顔の頻度を分析する比較的楽しみ度は高い | 適切である 13 | 引き続き療育を充実させて楽しみ度をアップさせたい |
| | 41 満足度 | 適切である 3 アンケート結果を分析すると比較的満足度は高い | 適切である 10 どちらともいえない 3 | |